



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2010.5.12 (No.2591) 週報 No.40

第2560地区ガバナー／植木康之
会長／菊池 涉
会長エレクト／樺山 仁 (クラブ奉仕A)
副会長／山田 富義 (クラブ奉仕B)
幹事／松永 一義
S A A／成田 秀雄
会 計／石月 良典

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:55名中42名
■先々週出席率:84.31%

【ゲスト】

・ふうどスタイリスト
小島富美子 様

【先週のメイクアップ】

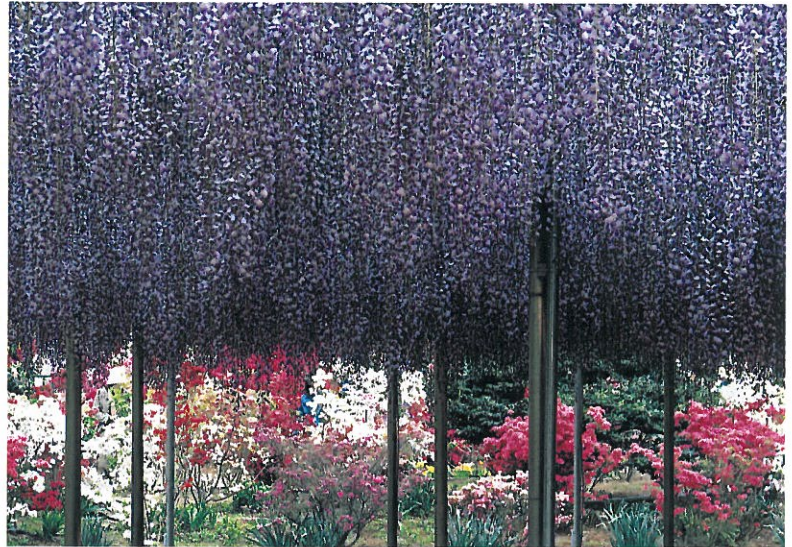
[5.6] 三条ローターアクトへ
・斎藤真澄さん



「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」

2009～2010年度国際ロータリーのテーマ

「足利フラワーパーク」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

菊池 涉 会長

手の中に



ご挨拶申し上げます。

皆様は連休いかがお過ごしでしたか？
晴天に恵まれて行楽にゴルフにとリフレッシュされたことと思います。私は、いつものことながら、どこにも行かず、何もせず、ただただポートしておりました。

それでも大阪から嫁の両親が見えて孫の初節句を祝いました。そんな中で気になることがございました。息子や嫁は「パパだよ、ママだよ」と、どうも孫に「パパ、ママ」と言わせたいようなのです。その度に私と家内とは顔を見合わせてしかめっ面をしているのですが、まあ時代かなあと、渋々ですが了解いたしておりましたら、嫁が孫に「三条のジジ」だよとか「大阪のジジ」と教えているではありませんか。何で自分らが「パパ、ママ」で、私が「ジジ」なのかと内心面白くありません。彼らが「パパ、ママ」なら、私は当然「グランパ」でしょう。

こんな話しを思い出しました。近所の家のことです。その屋は婿取りで娘さんがお祖母ちゃんのことを「お母さん」と呼ぶものですから、孫が実の母のことを「ママ」、祖母のことを「お母さん」と呼ぶようになっておりました。若く綺麗なお祖母ちゃんまんざらでもないようでした。

幹事報告

松永一義 幹事

◎地区国際奉仕委員会より、「2011-12年度一年交換学生募集のお願い」が届いております。

- ・派遣先 (予定) アメリカ、ドイツ、ブラジル、タイ 他
- ・派遣時期 (予定) 2011年8月下旬出発、受入

◎本日、「家庭会合」のご案内をお配り致しました。ご都合の悪い方は必ず事務局へご連絡ください。ご連絡のない場合は、指定日にご出席と確認させていただきます。

◎次年度の会員名簿を皆様の確認の上で作成致します。記載内容に間違いがないかご確認ください。なお、役職名を「代表取締役」「専務取締役」等の表記に統一致したく、該当の方は併せてご確認の上、次週 19日の例会時までには事務局へお知らせください。

ニコニコBOX

菊池 涉さん

小島様を歓迎します。今日はよろしくお願ひします。

斎藤真澄さん

先月の母の葬儀には会員の皆様方に御焼香いただきましてありがとうございます。少しは落ち着きました。

樺山 仁さん

5月9日、須頃の県央みどりの森公園のオープニングに参加して来ました。坐忘亭さぼうていの囲りまわも綺麗になっていました。燕の鈴木市長さんと三条市長と共同作業で除幕して来ました。

小島様の卓話に期待しております。

平原信行さん

三条祭りが近づいてきました。予想では晴れですが、いかがなものですか？

丸山行彦さん

三条祭りが近づいてきました。八幡宮近くがにぎやかになっています。

小林敬典さん

五月の連休はようやく春らしい日が続きましたが、一転、今日は又寒い日になりました。しかし、やはり春は心地よいですね。

石月良典さん

ゴールデンウィークは車で関西方面に行ってきました。久しぶりに天気の良い人ごみを味わいました。

小越憲泰さん

昨日、大きなゴルフコンペで斎藤さんが優勝されました。おめでとうございます。

ある日、そのお祖母ちゃんが孫とスーパーに買い物に行って、はぐれたというのです。探し回ってやっと見つけたら、半泣きの孫ちゃんが「おかあさん」って大声で駆け寄ってきたというのです。その時の恥ずかしいこと恥ずかしいこと、それ以来、「お祖母ちゃん」と呼ばせるようにしました、とそのお祖母ちゃんが話してくださいました。

コーランの一説に「汝の妻を母と呼ぶなかれ」というくだりがございます。

イスラム教では三人？まで妻を持って良いとのことですが、それでも離婚ということがあったようです。離婚に当たって、どこの世にもいつの時代にも身勝手な男がおるようで、夫婦の縁は断ちたいが、その女が他の男と再婚するのは面白くないという未練至極な考えを持っている類の男が多かったとみえ、実に奇妙な離婚方法を考え出しました。

即ち妻に向かって「あなたは今日より私の母さんでございます」という宣言をするというのです。夫婦の関係はこの宣言を以て消え失せて、昨日の妻は今日の母となり、その後は扶養家族ではあるが、隠居様として敬して遠ざけておくというのです。無論妻の三人枠はひとつ空くわけです。

かくの如き慣習は、余りにも身勝手な婦人を馬鹿にし過ぎたもので、その弊害に堪えぬからして、さすがにモハメット、「汝の妻を母と呼ぶなかれ」という一文をもって諫めたというのです。

ある日の我が家の食卓でのこと、私が「おかあさん」と呼ぶと、家内と母が同時に私の方に振り向くではありませんか。その時の気まずい雰囲気。また何か家内とトラブった時でしたが、「私はあなたの母親ではありません」とぬけぬけと言うではありませんか。

それ以来私は、家内のことを「おばさん」と呼ぶようにしています。彼女は面白くはないようですが、「おばさん」と呼ばれる幸せ、「おかあさん」と呼ばれる不幸を先のコーランを引き合いに言い聞かせておるところです。

皆さんのところではそんな心配はご無用とは思いますが、もしご参考になれば幸いです。

齋藤弘文さん

ひさのり
三条ライオンズの岡田久徳会員が64才の若さで在籍40周年とのことで、記念の祝賀ゴルフ大会が80人弱の参加を得て開催されました。それに参加して見事優勝することが出来ました。

荻根澤隆雄さん

次男夫婦に第一子誕生致し、喜んでおります。3人目の孫になります。

山田富義さん、西川文夫さん、成田秀雄さん、会田二郎さん、五十嵐昭一さん、武田眞二さん、船越正夫さん、高橋 司さん、杉山幸英さん、若槻八十彦さん、明田川賢一さん、

小島富美子様、卓話ありがとうございます。

5月12日分 ￥30,000
今年度累計 ￥1,002,500

財 団 BOX

渡辺 稔さん

長男 大学に、下の子が付属中へ入学させていただきました。

荻根澤隆雄さん

次男夫婦に第一子誕生。3人目の孫です！

5月12日分 ￥11,000
今年度累計 ￥15,500

卓 話

「食のふしぎ」—新潟～世界の食文化—

ふうどスタイリスト 小島富美子 様



1. 生命をつなぐ食

—野生としての食—

- 45億年前「地球誕生」、25～30億年前「生物出現」。
- Oparin(オパーリン)「生命の起源」、水の中に単細胞生物。
- 生命の系統樹のトップ人間、調理文化を発展。

2. 感性でつくられた食 —文化としての食—

①四大文明の中でも“メソポタミア(オリエント)”と中国が大きく影響。

• シルクロードと海のシルクロードで交流しつつ醸成させる。

• 地中海文化圏を経てヨーロッパへ伝播

②現代完成された様式の料理文化、4つの代表

i. イタリア〔分裂型 地域性〕

古代ローマ(紀元前3世紀～4世紀)

ルネサンス(12世紀～16世紀)

スローフード(12世紀末～現在)

ii. フランス〔バランス型 芸術性〕

ヴェルサイユ期(16世紀後半～18世紀)

現代フランス料理の集大成(20世紀～現在)

iii. 中国〔南北ミックス型 「飢え」の文化〕

夏～清まで約20の王朝の変遷史

(紀元前17世紀～19世紀)

唐(黄金期)

宗～元(ミックス期)

清(現代中華料理完成)

iv. 日本〔ゆらめき型 自然との融合型 料理の精神〕

縄文～室町までは東洋、以降は西洋を吸収引き算で消化

4つの感性の柱

③新潟の食文化は？

- 古事記に「佐渡」が7番目の島として登場
- 縄文遺跡群が内陸部に連なり、火焰式土器を生産
- 奈良、平安は北陸道経由で都とつながる
- 鎌倉からは御分国、御家人支配(居館を核)
- 江戸は佐渡(金山)、米が商品として注目→酒造りへの工夫
- 農業王国への道を歩む

◎雪、米、地主王国

略 歴

- ・新潟市出身
- ・新潟高校、慶応義塾大学薬学部(旧共立薬科大学)卒、新潟大学医学部で神経生理を研究
- ・TV料理番組を担当後、(株)電通の指導を経て、1980年より「ふうどスタイリスト」として仕事を始める
- ・食(Food)と風土の親密さを原点として、広告、メディアで食や料理の制作、演出をする一方、風土関係の各委員を務めている
又、日本・中国・仏、伊などの食文化の歴史を研究し、講義を通して若者に“食の奥深さ”を伝えている
- ・世界各国の食文化の歴史や多様性を研究し、食の奥深さを大学等で講義している
- ・著書に、料理とテーブルコーディネートを共に提案した「もっとうれしいいただきます」(新潟日報事業社)がある

活 動

- ・東北地方・広域連携調査委員会(国土交通省)
- ・みなとづくり女性ネットワーク副会長(国土交通省)
- ・全国都市緑化フェアー理事
- ・新潟県産地消連携委員会
- ・新潟県港湾審議委員
- ・新潟県自然環境保全審議会
- ・新潟市都市景観審議会
- ・BSN新潟放送番組審議会
- ・NPO法人にいがた湊あねさま倶楽部代表*みなとまちづくりマイスターに認定('08、国土交通省)
- ・清陵大学講師
- ・新潟調理師専門学校講師

・街づくりシンポジウム(国土交通省)・にいがた夢海岸シンポジウム(国土交通省)・宮城県都市計画講演会・高崎市商人塾・食と緑のシンポジウム・緑と水の保全シンポジウム(農林水産省)・新潟市冬食の陣(食の器展担当)・旅のシンポジウム・日報ハミングクラブ・東北電力・NHK朝の随想('95~'96担当)・BSN新潟放送“食卓応援団”('96~'04担当) など

日本舞踊(西崎流師範・西崎 美峰(にしざき みほう))

- ・6歳より西崎美幸師に師事、日本舞踊協会会員
- ・市芸能祭、舞踊協会公演、美幸会公演に参加の他、ハルピン('88)、ハバロフスク('90)、ナント('96)、で芸能使節として参加・公演
- ・新潟市万代太鼓と創作舞踊に取り組み“雪女物語”、“朱鷺物語”などを発表
- ・主な舞台演目:「鏡獅子」「鷺娘」「京鹿子娘道成寺」「能・清経」「新内・夢の名残り」「三社祭り」「地唄舞・ゆき」「紅葉笠」('96年文化庁移動芸術祭)「松竹梅」('98年新潟市民芸術文化会館柿落とし)「祭り」(国民文化祭) など。

趣 味

- ・大樹を訪ねること、歴史、美術鑑賞、器収集

次週例会 5月26日

「規定審議会参加報告」

規定審議会代表議員

中條耕二 パストガバナー

次々週例会 6月2日

外部卓話

三条雲蝶会 角田道雄 様

